

ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

80 02
2024



● **特集 『障害のある人の地域生活を 地域との連携で支えていく』**

● **クリスマス会、グループホーム忘年会 他**
〈ゆうかり学園〉

● **収穫体験、発表会 他**
〈ゆうかり保育園〉

● **クリスマス会、初詣 他**
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉



社会福祉法人ゆうかり HP



『障害のある人の地域生活を地域との連携で支えていく』

～地域生活支援拠点ゆうかりの取り組み～

○地域(鹿児島市)の実情に合わせた支援体制の検討

社会福祉法人ゆうかりは、1967(昭和42)年に鹿児島市内に「ゆうかり学園」を開園して以降、利用者と地域のニーズに応え、早期からグループホームを順次開設し、障害のある人の地域移行を支えてきました。同時に、居宅介護支援や相談支援等も行う中で、緊急対応や親亡き後を見据えた生活支援のニーズから、法人として地域生活支援拠点事業の重要性を感じていました。

一方、地域の実情に合った障害者の支援体制の構築に向けて、鹿児島市は障害者自立支援協議会に地域生活支援拠点検討部会を設置して協議を重ねてきました。

そして、社会福祉法人ゆうかりをはじめとした地域の事業者等が検討部会の委員となって協議を行い、市の支援体制を次のように構築していくことになりました。

①中核施設と地域の支援施設で面的ネットワークを形成し、地域全体で支援

②市と鹿児島市障害者基幹相談支援センター(以下、基幹センター)が緊密に連携を図りながら運営

そこで、鹿児島市障害者地域生活支援拠点事業を社会福祉法人ゆうかりが受託し、2017(平成29)年10月に中核施設である「地域生活支援拠点ゆうかり」(以下、ゆうかり)を開設し、本事業を開始しています。

本事業の主な役割は、①緊急時の受け入れ・対応、②相談支援、③地域生活体験の場の提供等であり、地域に向けては「安心コールセンター」として周知を行っています。コーディネーターは、当法人の相談支援事業所あとりの相談支援専門員3人が中心に担っています。

○地域生活支援拠点事業の実施と市内法人との連携協定を締結

鹿児島市では「多機能拠点整備型面的整備モデル」による体制を整備しました。

ひとつの中核施設(ゆうかり)に地域の事業者が職員を派遣して相談支援を集約して行い、地域の資源が連携して本人を支え、他事業者が協働して相談支援を行うことで知見を積み上げ、その蓄積を共有できる体制を築くことにしました。

ゆうかりでは、①相談支援、②短期入所、③共同生活援助、④生活介護等を行っており、職員の専門性や多機能事業の機能を活かして中核施設の役割を果たしています。同時に、本事業では市内の法人と協力連携協定を締結し、協力して24時間・365日の相談体制を維持するとともに、緊急対応や生活支援に対応する面的なネットワークを築いています。連携協定法人は、現在は20法人あります。



グループホームリビング

○最近の取り組み

厚労科研「地域生活支援拠点等におけるコーディネーターに求められる役割や業務等の明確化のための研究」の研究協力者として、理事長と私(塩満)が参加しております。今年度は、2023(令和5)年8月末に協力協定ミーティングメンバーと全国の厚労科研研究協力者メンバーとの意見交換会を開催しました。鹿児島市での取り組みを、次に活かすにつれていく良い機会となりました。



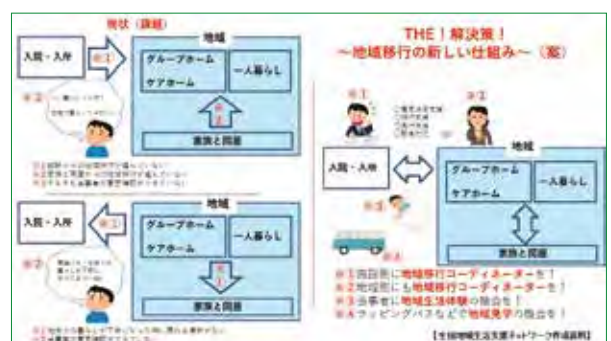
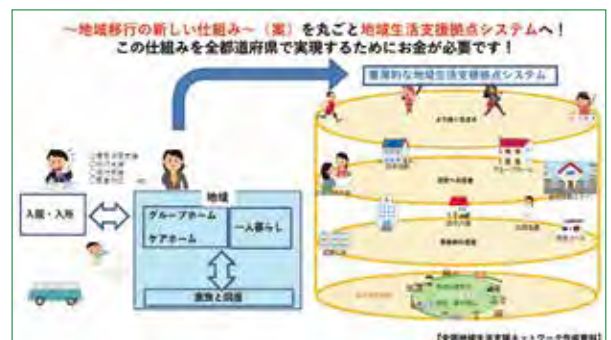
スタッフミーティング場面

連携協定ミーティングの場面

○地域で暮らす一歩を安心して踏み出してもらうために

地域で暮らす障害のある人、障害があると思われる人にとって、いつでも相談できる場ができたことが成果であると感じています。また、地域に必要な支援体制や目指したい支援を、市内の専門職で話し合う機会が増えました。緊急対応に連携して対応してきたことで、同じ意識で取り組めると実感しています。鹿児島市全体で地域生活支援の体制が整えられてきていることに手応えを感じています。私たちにできる地域移行を支援する新しい仕組みを考え続けていくことが大切です。

writer:塩満 創





北薩旅行



育成会フェスに参加



動物園にて



警察学校の方とお話し



屋外でおやつ



神之上温泉で温泉と食事を
楽しみました



都市農業センターのお花畑



外食はおいしい



クリスマス会



楽しいクリスマス会



サンタさん



女性グループホーム忘年会



クリスマスの曲にのって



ピース



グループホームでオペラ鑑賞



男性グループホーム忘年会

クリスマス会

12月25日、施設入所の利用者さんを中心に、クリスマス会を行ないました。毎年日中に行なっていますが、今回は夕食後からイベントを開催しました。職員がサンタクロースに仮装しケーキを持って登場すると、皆さんとても喜ばれ、仮装があまりに上手だったのでサンタクロース本人と見間違う方もいらっしゃいました。普段よりも少ない人数で家庭的な雰囲気の中、クリスマス会を楽しめました。

writer: 吉永 和弘

グループホーム忘年会

「大谷翔平選手に負けないように俺たちも頑張ろう！」(小倉さん:乾杯の挨拶にて)
 昨年末、グループホームの利用者さんの忘年会を行ないました。
 今回は男・女に分かれての忘年会でしたが、コロナ禍では集まれなかった大人数での開催でした。
 世話人スタッフも加わり、今までの忘年会同様に、大きな笑顔と大きな話し声、大きな歌声の飛び交うひと時でした。

writer: 山口 賢司



11月1日 芋ほり(もも組)



みてみて〜!



みかん狩りもしました



ん〜!美味しい!



12月19日 発表会DVD撮影



衣装姿も可愛すぎ



だーるまーさんーが?



本当によく頑張りました!



ピクミン



どうぞのいす



12月22日 クリスマス会



メリークリスマス♪



トナカイさんからも



ちびっこサンタさんもいたよ

収穫体験

もも組が5月に植えたさつまいもが収穫の時期を迎え、11月に芋ほりへ行きました。土が固いところがあり芋を掘り出すのに苦戦しましたが、学園の方々と力を合わせて頑張りました。「大きなのがとれた!」「いっぱいくっついてた!」と、あちこちから喜びの声と笑顔が飛び交い、立派なお芋が山ほどとれて子どもたちも大満足!また芋ほりの後みかんの収穫もさせていただき、貴重な体験ができました。自然に触れ、楽しく充実した一日となりました。

writer: 鮫島 彩未

発表会

子ども達が自然体で一番輝ける日になるべく、今年も保育園の2階で実施しました。11月になると、まず選曲から始まります。子ども達が喜んで練習に参加し、楽しく本番で踊れる曲、そして衣装も嫌がらない素材やデザイン等々。クラスによって課題は様々です。日々の練習を重ね参観日と撮影日を終え、自信を得てまた一つ遅く成長した子ども達に大きな拍手を送りたいと思います。

writer: 鳩宿 真奈美



初詣にきました



みんなでお願いをしました



正面入り口で記念写真



久しぶりの再会



大岳さん 大好き♡



大岳さん 元気でね



みんな盛り上がっていきましょう!



かんぱーい



ケーキいただきます



食事に夢中



八木サンタありがとう



最高に楽しかったです



みんな頑張れ



プレゼント ありがとう



お化粧品も衣装もばっちりです



カラオケ3曲歌いました

グループホームクリスマス会・ぱすてるクリスマス会

令和5年12月22日、4年ぶりにグループホームクリスマス・忘年会を開催することができました。スタッフが力を合わせて会場設営・夕食準備などを行い、利用者の方も正装して出席して頂きました。久しぶりにみんなで一緒に食事やカラオケ楽しむことができ盛り上がりました。同月25日には、ぱすてるでもクリスマス会を行いました。こちらでも一人一人カラオケを歌ったり、ビンゴに参加したり、サンタさんからプレゼントを貰ったりして楽しまれていました。

writer:古下 希

ぱすてる初詣・大岳さん退所挨拶

令和6年1月10日、ぱすてるの活動で護国神社へ初詣に出掛けました。天候にも恵まれ日差しも暖かくゆっくりお参りすることができました。みなさんと参拝を行い、最後に鳥居の前で写真撮影を行ってから帰宅しました。

1月11日、大岳伊都子さんがグループホームを退所する挨拶に来て下さいました。グループホームに来て4年、ゆうかり学園時から合わせると40年近い間在籍されていたとの事でした。久しぶりの再会にみなさん喜んでいました。新しい場所に行ってもお身体に気を付けて元気に過ごせるように願っています。

writer:阿間見 良



研修報告 令和5年度 法人内部研修 虐待防止研修

令和5年9月30日に県民交流センターで法人内部研修が執り行われました。研修のテーマは虐待防止に関する研修でした。虐待防止に関する研修は毎年執り行っていますが、今年度2部構成で行われた研修は、前半は利用者の支援について考える内容でグループワークを行いました。様々な意見や考えが飛び交いととても実りある研修だったように感じます。後半は身体拘束に関する内容でした。後半もグループワークで進行しましたが、身体拘束を必要としない為にはどのような支援の工夫が必要なのか各グループ意見を出し

合いました。研修を通して考えた事、出た意見は私自身とても実りある物でした。今後の支援にしっかり反映してより良い支援を目指して行きたいです。

writer: 溝下 壮太郎



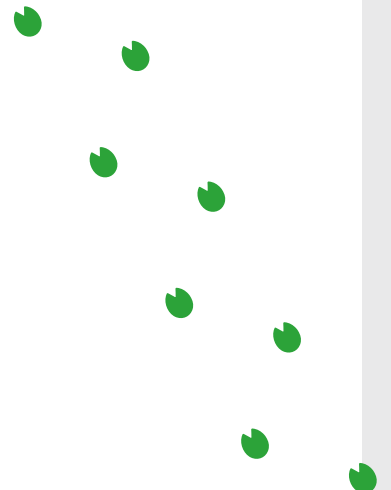
長寿祝い 還暦、古希を迎えました。おめでとうございます！



還暦
Yさん 1964年生まれ



古希
Yさん 1953年生まれ



退職 お世話になりました

●ゆうかり学園

生活支援員／城戸 弘輝

●地域生活支援拠点ゆうかり

看護師／下野 留美子

相談員／八瀬尾 理恵

法人役員メッセージ

「年頭所感」

社会福祉法人ゆうかり 理事長 水流源彦

Your Smile Makes
Everyone Happy.

年明けから思いもよらぬ惨事に
みまわれています。

令和6年能登半島地震福祉関係
団体連絡会議が1月12日に厚生
労働省にて武見厚労大臣出席の
もと開催されました。全国地域
生活支援ネットワークの理事長
として参加し、下記のような発言
をさせていただきました。

今回の支援に際しまして、障害の
特性ゆえに避難所へ避難が困難
な方々、たとえば、知的障害、
発達障害をはじめとした周辺
環境設営等の配慮が必要な
当事者とそのご家族、また、みえ
ない障害といわれる高次脳機能
障害の当事者とそのご家族、
視覚障害、聴覚障害、盲ろうみな
さま、ならべればきりが無いの
ですが、すべてのみなさまへの
細やかな配慮に注力してい
きたい、と同時にみなさまに
ご協力いただきたいと考えます。

ただでさえ大変な状況とい
うことは承知の上ですが、今年
の4月から障害者差別解消法改正
に伴う合理的配慮の事業者への
義務化がなされることを見据
え、日ごろからの備えはもと
より、このときだからこそ、
より多くの方々に合理的配慮
について認識していただく機
会となることを願います。

もし、鹿児島で災害があり、
ゆうかりの利用者の皆さんが
同じような状況になったら、
ということを今一度想定し備
えを確かなものにしていかね
ばなりません。

また、法人スタッフの皆様、
利用者の皆様には、義援金の
協力を依頼させていただき、
全国地域生活支援ネット
ワーク、鹿児島県知的障害者
福祉協会を通じて、現地へ想

と共にお届けさせていただきます。
1月6日に鹿児島市の「はた
ちの集い」がありました。当日は、
ゆうかり保育園の卒園生が複
数人、保育園に晴れ着姿を披
露に來てくれました。卒園して
から15年ほど。当時を知る
スタッフも多数。記念撮影にお
さまる、嬉しい瞬間です。

法人の収支状況の悪化に伴い、
ご心配をおかけいたして
おりますが、法人スタッフ一丸
となって乗り越えるための
努力を重ねております。

**あなたの笑顔はみんなを
HAPPYにする！
あなたと、みんなと、
良い年にしていきましょう。**

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

辰年

たくさんの夢と希望を

つなぎつないでがんばります

本年もよろしくお願いいたします

謹
賀
新
年

令和
6年

二
〇
二
四

理事長 水流源彦

理事 塩満創 内村史章 北岡賢剛 片岡保憲 川崎良太 職員一同

「一年の計は元旦にあり」と、1月1日の朝5時に起床して、友人と一緒に初日の出を見に出掛けました。場所は南九州市にある御茶屋の場（おちゃんば）公園という有名スポットで、6時30分に目的地に到着すると、すでに多くの見物の方が日の出の瞬間を待っていました。7時35分、開聞岳の頂上付近から日の出が上がり素晴らしい『ダイヤモンド薩摩富士』を拝むことが出来ました。みなさんもぜひ機会があれば、素晴らしい景色を観に出掛けて欲しいです。



writer: 阿間見 良

= Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 🌳 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり
2月	誕生者外出 旅行	3日 節分・豆まき 14日 避難訓練 21日 食育・クッキング	誕生会 豆まき
3月	誕生者外出 お花見	7日 交通安全教室 8日 お別れ遠足 13日 避難訓練 16日 卒園式・入園式説明会 27日 食育・クッキング	誕生会
4月	誕生者外出	1日 入園式	誕生会 花見

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦
ブリッジ編集委員会 仙田 修一・塚田 詞子・川田 晃一（ゆうかり学園） 甲斐 静華（ゆうかり保育園）
阿間見 良・今村 友香里・古下 希（地域生活支援拠点ゆうかり）

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

